

丘珠空港ニュース

第14号（平成26年6月1日）
発行：札幌市市民まちづくり局
総合交通計画部交通計画課
電話：011-211-2378

「丘珠空港ニュース」は、丘珠空港に関する情報を地域の皆さまにお知らせするため、平成15年度から発行しています。

今回は、フジドリームエアラインズ(FDA)に関連して、今年のチャーター便運航計画、航空機騒音の予測などについてお知らせします。

FDAのチャーター便運航計画について

静岡・名古屋を拠点とする航空会社フジドリームエアラインズ(FDA)の小型ジェット機(ERJ-170：全長29.9m、76席)が、昨年7月7日(日)と11月16日(土)に、県営名古屋小牧空港から丘珠空港へのフライトを実施しました。

札幌市では、この両日、丘珠空港周辺で航空機騒音の調査を行い、その結果、丘珠空港ニュース第13号(平成26年2月1日発行)でお知らせしましたが、丘珠空港を発着する全ての飛行機について1日を通して測定した騒音は、環境基準を下回っていました。つまり、FDAの小型ジェット機が1日1往復しても、環境基準を超えることはないということが分かりました。

フジドリームエアラインズ(FDA)では、昨年11月の実証飛行において、ほぼ満席の乗客を乗せての運航でも余裕をもって離着陸できたことから、丘珠空港の1,500mの滑走路で、小型ジェット機(ERJ-170)を運用することが可能としています。

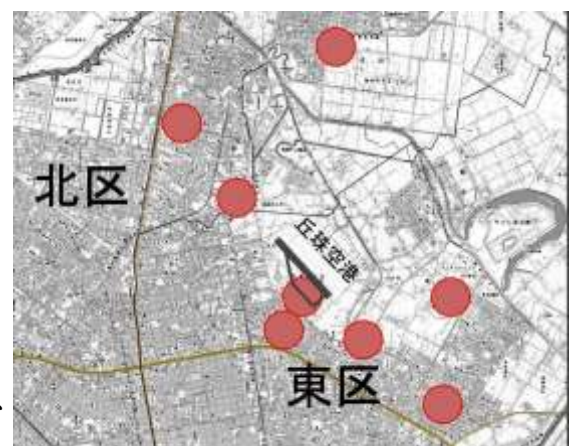
今年度は6月28日～9月20日の間の毎週土曜日に、1日1往復、合計13往復、県営名古屋小牧空港を出発するツアー向けのチャーター便が運航される予定です。

なお、札幌市では、チャーター便の運航に合わせて、7月下旬～8月上旬に騒音調査を予定しています。

調査地点は、昨年と同様の8箇所を予定していますが、今後の調整により変更となる場合があります。

また、百合が原公園内では、騒音調査の様子を公開する予定です。

詳細な調査日程や調査個所につきましては、札幌市ホームページで7月上旬に公開する予定ですので、こちらをご覧ください。



騒音測定予定箇所

<http://www.city.sapporo.jp/shimin/okadama/index.html>

さらに、丘珠空港ビル内で、丘珠空港の活性化等に関するアンケートを実施する予定です。皆様のご協力をお願いいたします。

過去の「丘珠空港ニュース」は、札幌市ホームページで公開しています。

<http://www.city.sapporo.jp/shimin/okadama/news/index.html>

航空機騒音の予測について

札幌市では、FDAの小型ジェット機が仮に1日何便飛行した場合、環境基準の範囲内に収まるかという試算を行い、その時の航空機騒音の広がり予測図を作成しました。

その結果、北海道エアシステム(HAC)のプロペラ機(サーブ340)が、近年の実績から1日24便運航されると設定した場合、環境基準を超えないFDAの小型ジェット機(ERJ-170)の運航便数は1日15便程度となることが分かりました。

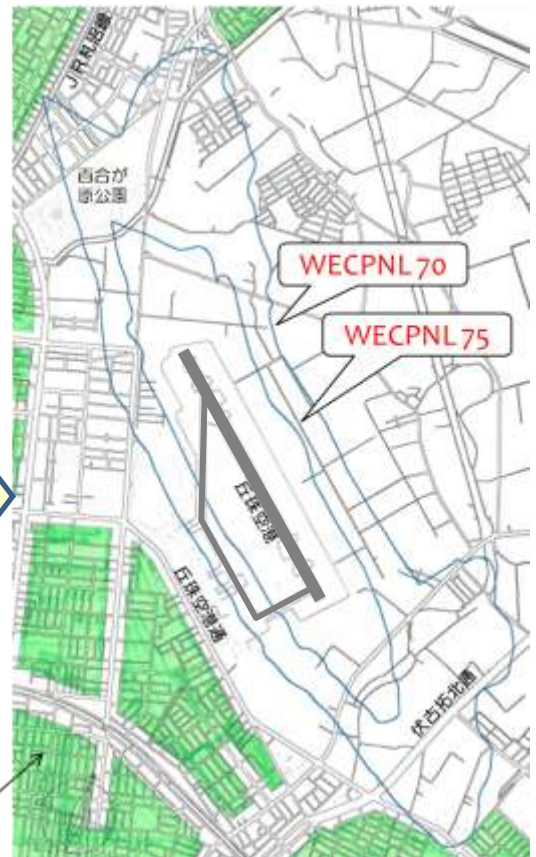
【航空機騒音の広がり予測図】

サーブ340が1日12往復24便のとき
⇒環境基準を超えないERJ-170の便数は
1日15便程度となります。
(民間旅客機の合計は1日39便)

WECPNLとは

騒音の大きさに加え、飛行回数と飛行時間帯を総合的に勘案し、1日当たりで評価したものです。
環境基準：住居専用地域は70、その他は75

※緑色：住居専用地域



FDAの運航に関する市民説明会の結果

上記の騒音調査結果やチャーター便の運航計画に関する市民説明会を、フジドリームエアラインズ(FDA)の出席のもと、平成26年3月22日(北区)と23日(東区)の2回、開催しました。

冒頭、札幌市からは、<道都として丘珠空港の重要な役割を維持していく立場>から空港の利用促進を進めていくことと、<地元自治体として空港周辺の生活環境(環境基準)を守っていく立場>から丘珠空港緑地の整備や、定期的に騒音調査などを行い、環境基準を守り、市民の皆さまに情報提供を行うことをご説明しました。

続いて、フジドリームエアラインズ(FDA)からは、チャーター便の運航計画についてご説明しました。加えて、シミュレーターによる乗員訓練や、天候が悪化した場合は運航中止することなど、安全な運航に向けた対策についてご説明しました。

会場でいただいた主なご意見は以下のとおりです。

- ・ ジェット機の騒音で、生活環境の悪化が心配。
- ・ ジェット化が進むのではないかと心配。
- ・ 安全面についてもっと丁寧な説明を。
- ・ ジェット機の離発着を活かして地域の活性化を。
- ・ 道外に行く際、丘珠空港を使えばもっと利便性が高まる。

編集後記

騒音調査の詳細な日程や調査個所に関しては、7月上旬頃に、札幌市ホームページでお知らせしてまいります。

(<http://www.city.sapporo.jp/shimin/okadama/index.html>)

ご意見などはこちらまで ⇒ (Eメール) okadamakuko@city.sapporo.jp



さっぽろ市
02-C07-14-818
26-2-564